

Online

第27回アジア・太平洋地域宇宙機関会議

水ロケット大会 参加者募集!

今年の水ロケット大会は、各チームで水ロケットを飛ばし
チームでデータを計測していただきます

【応募締切】2021年6月30日(水) 9:00

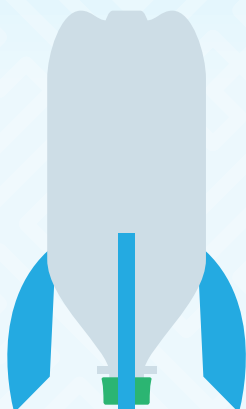
宇宙、科学、ものづくり、国際交流に興味のある中学2年生から
高校2年生までの皆さん、ご応募をお待ちしています!
オンラインでも、同じ志を持つ仲間と一緒に、
学びを止めずに挑戦を続けていきましょう!

- ※ 通常高校1年生までを募集対象としておりますが、2020年度大会中止に伴い、
2021年度開催予定大会のみ、中学2年生~高校2年生までとさせていただきます。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の国内、アジア太平洋各国の状況を考慮し、今年は
オンラインで開催いたします。感染防止に十分にご配慮いただき、ご応募下さい。

大会概要

開催形式	オンライン開催
結果発表イベント 開催日	2021年11月20日(土)(予定)
国際交流イベント	結果発表イベント同日、もしくは事前の休日
主催	アジア・太平洋地域宇宙機関会議 (APRSAF) 宇宙教育分科会
事務局	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙教育センター

- ※ APRSAF-27はベトナム科学技術アカデミー (VAST)、文部科学省、JAXAの共催により開催される国際会議です。
- ※ 水ロケット大会結果発表イベント・オンライン国際交流イベントの開催日は変更になる場合があります。

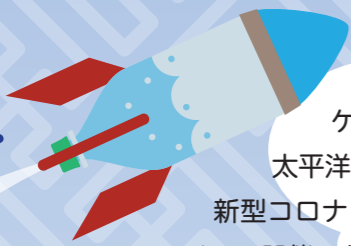


APRSAF-27

APRSAF-27 オンライン水ロケット大会は、水ロケット競技を中心とした、アジア・太平洋の仲間との国際交流プログラムです。



はじめに



ペットボトルで作り、水と空気の力で飛ばす水ロケットは、科学の教材としていろいろな国々で使われています。APRSAF水ロケット大会は、2005年に北九州で第1回目が開催されて以来、アジア・太平洋地域の中高校生および指導者を対象に毎年開催されています。

新型コロナウイルス感染症の国内、またアジア各国の状況を考慮し、今年はオンラインで開催いたします。

JAXA宇宙教育センターでは、2021年、オンライン大会へ日本代表として参加する中学2年生から高校2年生までの生徒と、その指導者を募集いたします。

同じ志を持つアジア・太平洋地域の仲間と、遠隔にはなりますが、水ロケット競技を行い、宇宙の様々なテーマを通してオンラインで国際交流に挑戦する意欲のあるチームの応募をお待ちしています。

応募資格

●「日本の学校に在籍する教師1名と同校の生徒2名」あるいは「日本の青少年団体・科学館等にて宇宙・科学技術関連の活動を行っている20歳以上の指導者1名と活動グループのメンバー2名」のチーム形式での応募となります。1校又は1グループにつき3チームまで応募可能です。それに必要な力をチームでの切磋琢磨、協力、競争、交流を通じて高め、実力を発揮してください。

※APRSAF-27 オンライン水ロケット国際大会に提出していただく記録は、生徒一人で製作した水ロケットで打ち上げを行ったものを提出していただきます。

※コロナウィルスの感染防止に十分にご配慮下さい。

●2021年8月21日（土）実施予定のオンラインでの日本代表研修にチーム全員が参加できること。

●国際大会に提出する記録測定、打ち上げビデオ撮影を、目標点60mの距離を安全に取れる場所を確保して、行うことができること。

●日本代表研修およびAPRSAF-27水ロケット大会参加にあたり、学校長（所属長）および保護者から参加の承諾が得られること。

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、本プログラムを中止または変更する可能性があります。

生徒

2021年11月20日（土）現在、中学2年生から高校2年生の17歳以下の方で、水ロケットおよび宇宙に関心があり、積極的に海外の仲間と交流する意欲のある方。（過去に日本代表として参加経験のある方のご応募はご遠慮ください。※ただし、今年はオンライン開催になる為、今年のオンライン大会で日本代表に選ばれた方も、募集対象年齢であれば、来年以降の現地開催大会にご応募いただけます。）

チーム代表者

日本の学校に在籍する教師、または日本の青少年団体・科学館等で宇宙・科学技術関連の活動を指導する者で、水ロケットおよび宇宙教育に関心がある方。水ロケットおよび生活面全般の指導ができ、本プログラムを通して積極的に国際交流がはかれる方。

オンラインシステムでの国際交流を行う予定です。
生徒、指導者ともに、積極的に英語でコミュニケーションをとる努力をされる方を求めます。



日本代表
研修
8/21

応募・選考・国際大会までのスケジュール
Schedule for APRSAF-27 Online Water Rocket Event

審査
応募締め切り

6/30 9:00

日本代表
チーム決定
7月中旬



選考方法

書類審査

申請書類、距離計測記録と距離計測時の動画により審査

JAXA宇宙教育センターWebサイトから参加申請後、必要書類をメール添付で提出してください。 <https://edu.jaxa.jp/news/join/>



応募書類

必須

- 1 参加申請：代表者がWebサイトからチームごとに申請
- 2 作文：チーム代表者、生徒2名分（質問内容は作文用紙をご確認ください）
- 3 水ロケットに関するレポート：チームで2枚まで
- 4 距離計測結果・計測時の動画のURL・写真（計測に利用した水ロケットとランチャー）：生徒1人各1つ

※作文用紙、水ロケットレポート用紙は、JAXA宇宙教育センターWebサイト募集要項ページの「応募書類一式」からダウンロードして作成してください。

※動画の作成方法は、同じくWebサイトの「水ロケット提出用動画撮影方法」をご確認ください。

提出方法・提出先

参加申請：電子申請

※JAXA宇宙教育センターWebサイトより「APRSAF-27オンライン水ロケット大会日本代表募集」ページを開き、応募登録ページから、応募申請を行ってください。

作文、写真（計測に利用した水ロケットとランチャー）、水ロケットのレポート、距離計測結果・計測時の動画のURL：メール添付

※提出書類は、必ずまとめて代表者がAPRSAF水ロケット大会事務局宛にメール添付にてお送りください。

APRSAF水ロケット大会事務局

E-mail : ap_wre_edu@ml.jaxa.jp

宇宙教育センターWebサイト：

<https://edu.jaxa.jp/news/join/>



APRSAF-27 オンライン
水ロケット大会記録提出期限
9月末～10月前半予定
(決定次第通知いたします)

募集締切

2021年6月30日（水）9:00

Webサイトから応募申請後、作文、写真、レポート、距離計測結果・計測時の動画のURLを期限までにご提出ください。応募申請のみでは応募は完了いたしません。期限内の応募申請+提出物の提出をもって、応募完了となりますのでご注意ください。

審査結果のお知らせ

7月中旬ごろを予定

ご提出いただいた書類に基づいて審査を行い、オンライン大会日本代表チームを選出し、結果をメールにて応募された全チームの代表者にお知らせいたします。

日本代表に選出された方は8月21日（土）オンラインで実施予定の日本代表研修（水ロケットや宇宙に関する講義、大会提出記録の撮影方法等）に参加していただけます。
※日本代表に選出された方以外も、希望者はオンライン講義を一部受講可能です。



APRSAF-27 オンライン
水ロケット大会 結果発表
11/20 (変更の可能性あり)



費用について

水ロケット製作、記録測定、動画撮影にかかる費用及び通信費は、参加者の負担になります。

日本代表に選抜された方の義務

オンライン水ロケット大会前

- 8月21日実施予定の日本代表研修に参加すること
- 英語でのカンントリープレゼンテーションビデオの作成（予定）
- 各国参加者をお互いに知っていただくために実施するアンケートへの回答

オンライン水ロケット大会中

- 国際交流イベントを行う際は、積極的に交流に努めること

オンライン水ロケット大会後

生徒

- 1 アンケートへの回答・参加の感想の提出
- 2 学校や地域で参加体験について発表、あるいは紹介をすることを歓迎します

チーム代表者

- 1 アンケートへの回答・参加の感想の提出
- 2 オンライン国際大会参加後学校や地域で水ロケット等の宇宙を題材とした教育プログラムを推進していただくことを歓迎します

日本開催だったことで、他の国の代表の人たちは日本にたくさん興味を持ってくれたこと、そして日本人である私自身が、日本の文化や習慣を普段とは異なる視点から見直すことで、日本代表として国際大会に参加できたことをとても誇りに思いました（高1・女子）

自分から話し続けるのではなく、相手の話をよく聞くことが国際交流でも大切だと思いました。（中3・男子）

日本代表研修のときは、どうなることかと不安に思っていました。しかし、11月の大会ではこんなに沢山のひとと仲良くなれるのか！というほど沢山の友達ができました。（中2・女子）

自分を知ってほしい、相手を知りたいという思いを持って話すと、英語でも仲良くなりやすかった。相手にどうやったら伝わりやすい表現ができるかも練習したり勉強したりした。（中3・女子）

2019年 APRSAF-26 水ロケット大会 参加者の声

今年はオンライン開催になりますが、現地開催であった水ロケット大会参加者の声を紹介します

大会の間、僕は多くの海外の友人を作り、彼らから多くの新しいアイデアを学ぶことができました。国際的な規模で人と交流するとき、新しいアイデアを、オープンな心で耳を傾けることが大切だと気付きました。（中2・男子）

この大会には、自分を成長させてくれる多くの要素が詰まっています。大会を終えた後に、自分の周りの世界が広がっていること、今の自分よりもずっと高い目標を持っていること、その目標に向かって努力できること。（指導者）



日本で受ける教育関係の研修ではとにかく難しい言葉が多く、前向きな言葉が少ないように思います。他国の先生のプレゼンでは、前向きな言葉が多く、特にベトナムチームの「inspire」は、心に残っています。（指導者）



2019年11月22日～24日に日本（神奈川県相模原市）で開催された APRSAF-26水ロケット大会には、アジア・太平洋地域の13か国から中高生65名が打ち上げ競技に参加しました。2020年は、残念ながら国際大会は延期となりましたが、日本代表チーム選考にご応募いただいた方々を対象に、水ロケットオンライン研修を行いました。今年度も、複数国が集まる国際大会開催は、現時点では参加者の安全性が確保出来ると断言できない為、初のオンラインでの開催を試みます。

APRSAF-27 オンライン水ロケット大会概要

オンライン大会日本代表に選出されたチームの皆さんには、日本代表研修後、大会ルールに沿って、各チームで生徒一人ずつ水ロケットを飛ばしたデータで、アジア太平洋各国の仲間と競っていただきます。オンライン国際大会に向けて、加速度計の開発を検討しています。加速度計が完成した暁には、予定している定点競技（的までの距離の近さの記録を競う）のみではなく、加速度計による計測記録を含めて競っていただく可能性があります。ご了承ください。

大会結果発表イベント内容：各国カントリープレゼンテーション、水ロケット競技大会表彰式、オンライン国際交流等

APRSAF 水ロケット大会

APRSAF 水ロケット大会は、APRSAF 宇宙教育普及分科会の勧告を受けて、2005年に北九州で第1回目が開催されて以来、毎年開催されています。アジア・太平洋地域の中高生および指導者を対象に、水ロケットを中心とした宇宙教育プログラムを実施し、宇宙・科学技術についての知識や技術の交換、文化関連施設の見学を行うなどして国際交流をはかっています。

アジア・太平洋地域宇宙機関会議（APRSAF）

APRSAF は、アジア・太平洋地域における宇宙活動について情報交換し、宇宙分野での協力活動の構築に向けて議論を行う国際会議です。APRSAF についての詳しい情報は、HPをご覧ください。

■プログラムの中止等について

参加国各国の事情、新型コロナウイルス感染症の今後の状況等のやむを得ない事由により、本プログラムの実施日、内容、スケジュール等の変更及び中止の場合があります。応募に際しては、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

■個人情報に関して

応募書類に含まれる個人情報については「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき厳重に管理し、本プログラム遂行のために利用します。

APRSAF-27 オンライン水ロケット大会では、全ての子供達への質の高い教育機会の提供、また全てのジェンダーの方が平等に参加しやすい工夫を行うことを推奨しています。

応募に関するお問い合わせ先

APRSAF 水ロケット大会事務局

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA 宇宙教育センター内
Tel ●050-3362-5039 E-mail ●ap_wre_edu@ml.jaxa.jp

